

復活節第5週 主日礼拝

2017年5月14日

第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『コリント人への手紙 第二』4章6-10節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌15「われらの御神は」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌231「いさおなき われを」	—	同
聖書朗読	『創世記』1章26-27、2章4-15節(旧約2頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「さあ、神の期待に答えて」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌202「一度 死にしわれをも」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	森田 澄子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 御子 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：横堀 正美兄 会：小林 洋子姉	音響・録音：片山 健司兄 映像・録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 掃除：長谷川睦子姉

説教メモ

- 1)「さあ、人を造ろう」(26)。それまでの創造は“下ごしらえ”。人間の創造に込められた、神の期待を見よ。
- 2)人間を物質として見れば、その価値は千円以下。真実の価値は、神のかたちと似せられた内側にある。
- 3)人は土の器であり、あまりにも脆い。しかし神の息が吹き込まれ、何よりも尊い。その恵みに応えていこう。

先週の暗唱聖句

「初めに、神が天と地を創造した」(『創世記』1章1節)

今週の暗唱聖句

「神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された」(『創世記』1章27節)

個人、団体からの来信

2017年5月14日

下越地区ラリー連絡会の報告/PBAよりDVD/
宣教区講演会のための事前質問協力をお願い/
宣教区壮年会主催、村上福音キリスト教会、新会堂予定地の草取りについて[開催は6月10日(土)]

先週の集会出席者数

5/7(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児1 成人男性- 幼児女子3 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児4 成人女性2		
	第一礼拝	男4 女3	※月に一回、実用書道教室を開催	
	聖餐礼拝	男13 女18 計31	5/8(月)	月曜家庭集会 男1 女3
	(子ども)	男児1 女児4	5/10(水)	新潟山形療養会 男3 女4
	夕拝	(休会)	5/12(金)	しゃべり場タビタ 男- 女5
			5/12(金)	金曜祈禱会 男- 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
5/15(月)	月曜家庭集会	(休会)	
5/17(水)午後7:30	救 禱 会	『創世記』2章15-25節	司会：横堀 正美兄
5/18(木)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
5/19(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	

5/21(日)復活節第6週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄	
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	
教会学校	午前9:00	担当：片山 初子姉	
第二礼拝	司会：片山 勝三兄	音響・録音：山崎 敬典兄	感謝祈禱：横堀 信子姉
午前10:30	集会：小山 千春姉		
		映像・録画：近伸之牧師	掃除：横堀 信子姉
礼拝について	聖書：『創世記』3章		
午後の予定	カナン訪問	午後2:00~	担当：横堀 信子姉
夕拝	※諸般の事情により、夕拝は休会とします		

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。午後はCS(教会学校)のごほうび企画として、プールでの交わりがあります。事故や危険から守られて過ごすことができますように。
2. 全校労作について
今週19日(金)午前9:30より午後2:30頃まで、当教会に敬和学園高校の方々が来て労作をさせていただきます。今回は側溝清掃も手掛けてもらう予定です。天候や、ひとり一人の作業が守られますように。
3. 今週の牧師の予定
本日午後、村上福音キリスト教会で礼拝奉仕、
16日(火)午後1:30より北新潟キリスト教会における牧会研修会に出席
18日(木)午前は倉島さん、小林さんと、午後は西野兄と、個々に聖書の学び
19日(金)午後6時より敬和学園高校における創立50周年記念委員会に出席

イエス・キリストの話されたたとえ話です。紫の衣を着て、ぜいたくざんまいに遊び暮らしていた金持ちは、神をおそれず、人を人とも思わない、金、金、金の自分中心の生活をしていました。金持ちでしたので、人に奉られたり、うらやましがられていたかもしれません。ところが、彼の邸宅の門前に置かれて物乞いをしていたラザロは、全身おできの病人で、身体に障害でもあったでしょう。犬だけには同情されて、時々おできをなめてもらっていましたが、その金持ちは知らん顔。何ひとつしてやりませんでした。他人の必要には全く関心がなかったのです。しかしラザロは、「神を助けとする」という意味の名前どおり、神を信じ、神に従い、神により頼む人でした。

金持ちが死にました。立派な葬式はしてもらいましたが、死んだら無力です。そのままハデス(よみの国)へ直行し、地獄の苦しみに遭うのです。ラザロも死にました。葬式もろくにもらえませんでした。天の使いがそのままラザロを運んで、天国に連れていきました。

金持ちがハデスから見上げると、あのラザロが天国にいるではありませんか。「どうかラザロを私のところへよこして、冷たい水で舌を冷やさせてください。そして、ラザロを私の親戚のところに送って、私のように生きてはいけないと知らせてください」と頼みます。しかし神の答えは、「天国とハデスの間には渡ることでできない深い淵

があって、どうにもならない。「どうしたらいいのですか」と金持ちは問いかけます。神は「あなたがたには、神の言葉があったはず。それで皆悔い改めて、信じるべきはずなのです」と答えます。

『ウォールストリートジャーナル』という株取引の専門誌に、次のような文が載っていました。「お金は天国以外の全世界どこへでも行けるパスポート。お金は本当の幸せ以外なら何でも買える便利な優れもの。お金は必要です。便利です。正しく使えば力を発揮します。しかしお金を愛し、奴隷となり、神と人を無視した人生を送るならば、地獄が待っています。

ところが神の子イエス・キリストは、人となってこの世に来、すべての人の罪を身に負い、身代わりとして罪の裁きを受け、死んでよみがえりました。今イエス・キリストのもとに来て罪を悔い改めるならば、神様は罪の裁きから、信じるすべての人を救い出し、永遠の命を与え、天国に導いてくださいます。しかし、死んでしまっただけでは、もう悔い改めて信じるチャンスはなくなってしまうのです。だから、今こそ救いの時なのです。

聖書の言葉、「人は、たとい全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません」

(マタイの福音書 16章 26節)



【母の日】(アメリカ Mother's Day の訳語) 母に感謝する日。五月の第二日曜日。1908年にアメリカで始まり、第二次世界大戦後日本でも一般化し、当日、母の生きている人は赤、生きていない人は白のカーネーションを胸につけたり、母親に贈ったりすることが習慣となった。季語は夏。

 毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中です。
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



5/20(土)「映画と神を愛して」佐野哲章さん

映画の配給などを行っている「ソニー・ピクチャーズ・エンタテインメント」で、昨年末まで映画部門日本代表として従事していた佐野哲章さんにお話を伺います。佐野さんは、約40年にわたって、「トイ・ストーリー」シリーズ、「ダ・ヴィンチ・コード」「スパイダーマン」などの話題作やヒット作などに携わってきました。

そんな佐野さんに、昨年公開した「復活」「天国からの奇跡」「祈りのちから」の3作品を紹介していただくとともに、ご自身についてのお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

2017年度教会目標 「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

